2024年10月23日

どこまで手当てしますか？

～　サイバー・フィジカル・セキュリティ対策ガイドラインへの準拠～

株式会社ラネクシー
プロダクトソリューション本部

本日のアジェンダ

1. 会社概要／自己紹介
2. ガイドラインの対策ポイント
3. ラネクシーがご提供する対策ソリューション
4. まとめ

1. 会社概要／自己紹介

ラネクシーって何の会社？

- 会社名　株式会社ラネクシー
- 代表者　代表取締役社長 波間 晋也
- 本社　東京都新宿区西新宿8丁目1番2号　PMO西新宿3F
  新潟オフィス　新潟県新潟市中央区東大通1-7-10　新潟セントラルビル8F
- グループ会社　RUNEXY（THAILAND）CO.,LTD.
- 設立　1995年11月1日
- 資本金　1億円

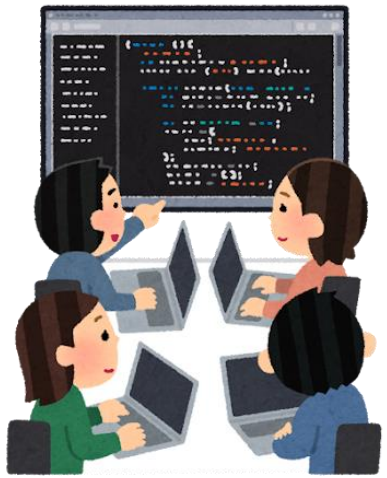
ラネクシーって何の会社？

RUNEXY

2つの事業で活動をしています。

プロダクトソリューション

自社開発したソフトウエアを売る



デジタルアクセラレーション

お客様の要望に合わせた
システムを構築する

ラネクシーって何売ってるの？

RUNEXY

MylogStar MylogStar

マイログスターシリーズ

ログ管理ツール

PCの操作履歴をログとして記録・分析・管[illegible]ド[illegible]

操作履歴を[illegible]ることで**業務効率化**と**情報漏洩を防ぐ**PC操作ログツールの決定版！

RUNDX Device Control

ランディーエックス デバイスコントロール

デバイス制御

可能な限りシンプルに[illegible]
重要デ[illegible]

U[illegible]イ
ス[illegible]な
持ち[illegible]

ActiveImage™ -RE PROTECTOR

アクティブイメージ プロテクター -RE

バックアップソフトウエア

ランサムウェアの警[illegible]から大切な資産を守[illegible]が有効！

リ[illegible]限
に[illegible]ま
せん！

安心の**国産**製品！

高速バックアップ＆リカバリ

永続もサブスクも選べるライセンス

Actiphy Rapid Deploy -RE

アクティファイ RapidDeploy -RE

デプロイツール

PCの大量キッティングツールの決定版！

誰[illegible]に
行[illegible]

USBに最新の状態をイメージ保存しておくことで有事の際のリカバリーも**簡単・安心・安全に復元**が可能！

安心の**国産**製品！

- とにかく簡単！ワンクリックでバックアップ／展開
- USBやネットワークを使った簡単操作で業務効率アップ！
- 有事の際もUSBやCDメディアで簡単に初期状態に復元が可能！

ラネクシーって何が得意なの？

RUNEXY®

市場層/機能	AV（ﾊﾟﾀｰﾝﾏｯﾁﾝｸﾞ）	NGAV（AI/振舞い検知）	EDR	XDR	SASE	AIM	SIEM	資産管理	デバイス制御	Backup	Deploy
MA 1,000User ～		CrowdStrike			Zscaler	okta	MylogStar Enterprise	SKYSEA Mcore Lanscope		Veeam Arcserve	Windows AutoPilot
LA 300～ 1,000Use		Trendmicro ApexONE						A-Log Aset-View		UDP Acronis Backup Veritas Backup	Acronis Snap deploy Symantec Ghost
SMB 5～ 300User	Symantec Endpoint Protection Canon ESET						MylogStar Desktop FileServer Cloud	SS1	RUNDX	Active Image Protector -RE	Actiphy Rapid Deploy -RE

中小企業のお客様
ITにコストがかけられないお客様
IT管理のリソースが不足しているお客様

講師自己紹介

RUNEXY®

RUNEXY®
Run in the Next!

秋保　盛征（アキホ　モリユキ）
株式会社ラネクシー
プロダクトソリューション本部　セールスグループ
シニアエキスパート

複合機メーカーの営業からキャリアスタート
　営業→プリセールス→インフラSE→事業企画→セキュリティ製品企画
外資系エンドポイントセキュリティ企業へ転職
　営業兼マーケティング責任者

現在はラネクシーにてバックアップツール「ActiveImage Protector -RE」のプロダクトマネージャー

アイスブレイク

聞いたことがありますか？

Japan as No.1

①社会学者エズラ・ヴォーゲルによる1979年の著書
日本経済の高度成長の要因を分析し、日本的経営を評価した著書

②日本を評価する表現
海外で日本の製造業の品質や効率性、教育制度の成果、社会の秩序と安定性を評価して使用された

1970年以降1990年代の半ばにかけて、自動車を中心とした高性能で
割安な日本製品が世界で評価され、大きな対外貿易黒字を生み出す。

「日本製品優秀過ぎて自国の製品売れなくて悔しいから壊したろ」の図 →

2. ガイドラインの対策ポイント

ガイドラインの目的

各業界・業種が自ら工場のセキュリティ対策を立案・実行することで、
産業界全体、とりわけ工場システムのセキュリティの底上げを図る。

これを実現することで

- サイバー攻撃から事業や生産継続の価値を守る
- セキュリティを担保することでIoT化・自動化を図る
- 新たな付加価値を創出する

※経済産業省「工場システムにおけるサイバー・フィジカル・セキュリティ対策ガイドライン Ver 1.0」より抜粋

準拠のために何をしなければいけないか？

RUNEXY

Step1	Step2	Step3
内外要件（経営層の取組や法令等）や業務、保護対象等の整理	セキュリティ対策の立案	セキュリティ対策の実行、及び計画・対策・運用体制の不断の見直し
• セキュリティ対策を行う上で必要な情報の収集・要件整理 • 対象となる業務の整理 • 保護対象範囲の整理 • 優先順位付け	• セキュリティ対策の方針を決める • 自社工場内のシステム面・物理面の対策を行う	• ライフサイクル・サプライチェーンを考慮した対策を行う • 実施・運用状況の確認をする • 効果測定・評価・見直しを行う

PDCAサイクルを回す

※経済産業省「工場システムにおけるサイバー・フィジカル・セキュリティ対策ガイドライン Ver 1.0」より抜粋

準拠してないと問題あるの？

RUNEXY®

ガイドラインに準拠していないことによる罰則などは今のところありません

ですが…

- 対策を打たずに損害が発生した場合は、会社法や民法に基づき、経営者が損害賠償責任を問われる可能性があります。
- 他業種でのガイドラインでは関係省庁や業種団体による抜き打ちチェックや定期監査を制度化しており、将来的にこのガイドラインにも適用される可能性があります。
- 海外では重要インフラ業者にセキュリティ対策を義務付ける法規制が施行されていますので、今後日本でも同様の規制が施行される可能性があります。

セキュリティ対策として何の優先度をあげる？

RUNEXY

「業務の重要度」×「脅威レベル」＝「セキュリティ要求レベル」

ガイドライン上の優先順位（業務）

業務重大度レベル	内容
大	• 製品の安定生産に直結する業務で、本業務が実施できなくなると、その日のうちに生産に支障が出る。 • 許されない範囲の品質劣化が大規模に生じる。
中	• 製品の安定生産に間接的に関連する業務で、本業務が実施できなくなると、2～3日のうちに生産に支障が出る。 • 許されない範囲の品質劣化が小規模に生じる。
小	• 製品の安定生産に関連が薄い業務で、本業務が実施できなくなっても、生産に支障が出るリスクは低い。 • 製品としては問題ないレベルの品質劣化が生じる。

※経済産業省「工場システムにおけるサイバー・フィジカル・セキュリティ対策ガイドライン Ver 1.0」より抜粋

セキュリティ対策として何の優先度をあげる？

RUNEXY

脅威レベル

業務重大度レベル	内容
3	脅威を受ける可能性が高い • 物理的／論理的アクセスが容易 • 高い攻撃スキルや知識を保有していない者でも、攻撃や不正を実施可能 • 極めて短時間で攻撃や不正を実施可能
2	脅威を受ける可能性が中程度はある • 物理的／論理的アクセスに一般的な制限をかけている • 一定レベルの攻撃スキルや知識を保有している者であれば、攻撃や不正を実施可能 • 攻撃や不正の実施にはそれなりの時間を要する
1	脅威を受ける可能性が低い • 物理的／論理的アクセスに強い制限がかかっている • 極めて高い攻撃スキルや高度な知識を保有していなければ、攻撃や不正の実施は不可能 • 攻撃や不正の実施には長い時間を要する

※経済産業省「工場システムにおけるサイバー・フィジカル・セキュリティ対策ガイドライン Ver 1.0」より抜粋

セキュリティ対策として何の優先度をあげる？

RUNEXY®

セキュリティ要求レベル

		脅威レベル		
		1	2	3
業務重要度	大	高	高	高
	中	中	中	高
	小	低	低	低

業務重要度が高いものは脅威レベル関係なく優先順位を上げて対応
中のものは脅威レベルに応じて優先順位を上げて対応
小のものは脅威レベルに関係なく優先順位は低くして対応

※経済産業省「工場システムにおけるサイバー・フィジカル・セキュリティ対策ガイドライン Ver 1.0」より抜粋

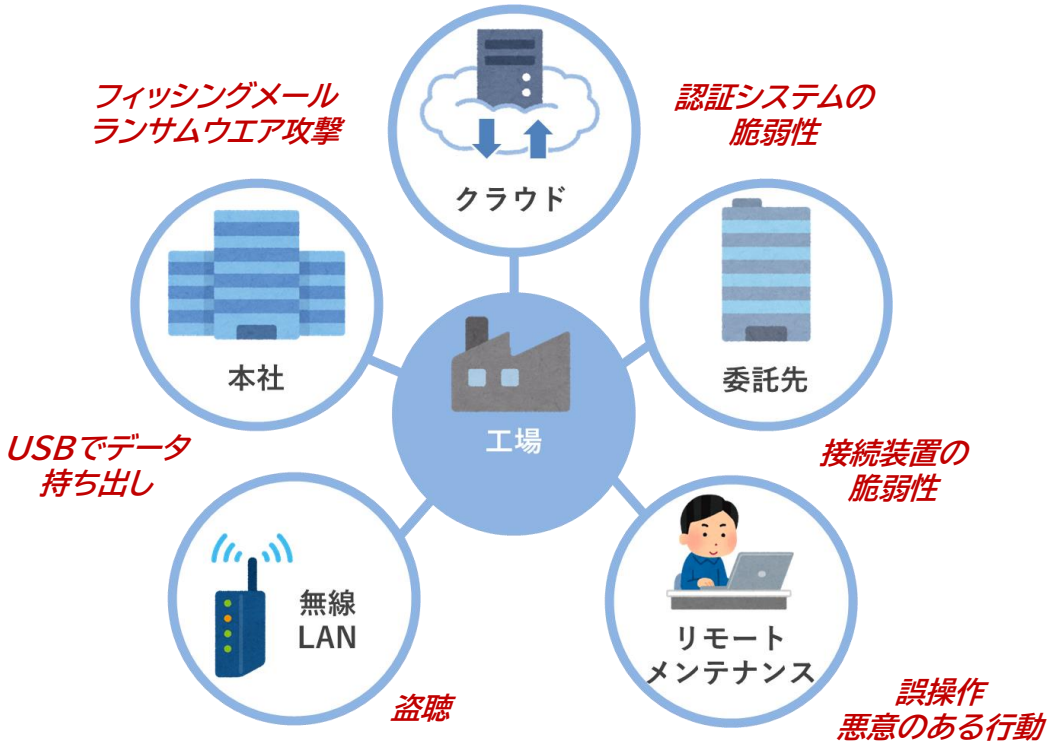
セキュリティ対策のアプローチ

RUNEXY®

Attack Surface Management(ASM)

サイバー攻撃から自社のIT資産を守るために、これらに存在する潜在的な脆弱性や、
攻撃者によって悪用される可能性のある侵入経路を特定し、評価し、減らしていく管理プロセス

攻撃者



※経済産業省「工場システムにおけるサイバー・フィジカル・セキュリティ対策ガイドライン Ver 1.0」より抜粋

3. ラネクシーが提供するソリューション

ガイドライン準拠のためのソリューション

RUNEXY®

No	脅威種別	脅威内容	事業への影響	対策ソリューション
1	機器の盗難、システム・機器に対する破壊・不正操作	直接的な不正接続によるシステム・機器の破壊・不正操作	生産性低下による納期遅れや 原価上昇 設備故障、盗難による損害 システム・機材に対する 破壊行為による生産停止等	MylogStar RUNDX
2	設備の異常な制御や停止	設備の不正な制御や停止	品質不良や、それに伴う ブランド毀損 生産性低下による納期遅れや 原価上昇 設備の誤動作による 人身事故や災害の発生 設備故障による損害	MylogStar ActiveImage™-RE PROTECTOR
3	データ盗難・漏えい	USBなどへの不正コピー	生産情報や品質保証 ノウハウの流出 顧客情報の流出とそれに伴うブランド毀損	MylogStar RUNDX
4		不正なサーバへのアップロード		
5	データ改ざん・破壊	データやプログラムの改ざん・ 消去	品質不良や、それに伴う ブランド毀損 生産性低下による納期遅れや 原価上昇 設備の誤動作による 人身事故や災害の発生 設備故障による損害	MylogStar
6		設備設定値の悪意ある変更		
7	可用性低下	設備・サーバ・PCの停止	生産性低下による納期遅れや 原価上昇 設備制御不能による 人身事故や災害の発生 品質不良や、それに伴う ブランド毀損	ActiveImage™-RE PROTECTOR
8	システム／機器の障害・故障	設備・サーバ・PCの障害・故障	生産性低下による納期遅れや原価上昇 設備制御不能による 人身事故や災害の発生 設備故障による損害 品質不良や、それに伴う ブランド毀損	ActiveImage™-RE PROTECTOR
9	従業員、保守要員（設備ベンダ）の過失	異常な(マルウェアに感染した)機器の接続	生産情報や品質保証 ノウハウの流出 顧客情報の流出とそれに伴うブランド毀損 （システム、機材に対する破壊行為による生産停止等）	MylogStar ActiveImage™-RE PROTECTOR
10		設定／操作ミス	品質不良や、それに伴う ブランド毀損 設備の誤動作による人身事故や災害の発生 設備故障による損害	

※経済産業省「工場システムにおけるサイバー・フィジカル・セキュリティ対策ガイドライン Ver 1.0」より抜粋

MylogStar

RUNEXY

操作ログを収集・管理することでPC業務の可視化を実現し、
業務効率化の支援や情報漏洩対策を行います。

＜ガイドラインに準拠できること＞
工場システムで使用されている端末のログを取得することで、データ盗難や漏洩などの内部不正を防ぐことができます。

＜該当する脅威＞
機器の盗難、システム・機器に対する破壊・不正操作
設備の異常な制御や停止
データ盗難・漏えい
データ改ざん・破壊
従業員、保守要員（設備ベンダ）の過失

RUNDX

RUNEXY®

外部デバイスの利用を制限し、データの不正な持ち出しを防止する

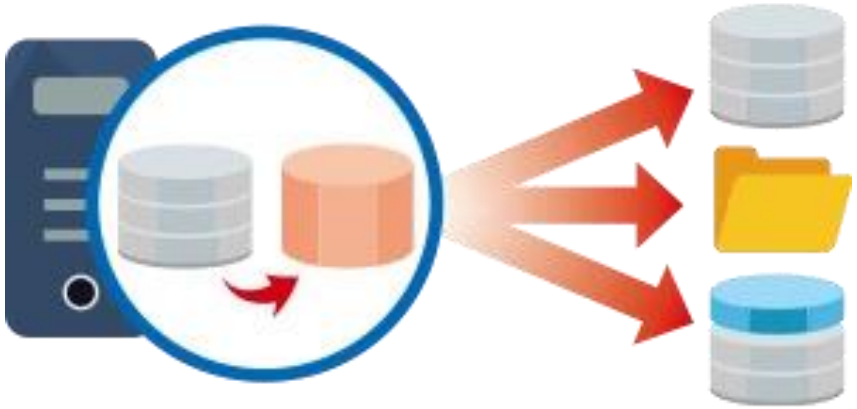
＜ガイドラインに準拠できること＞
許可されていないデバイスやネットワークから接続できないようにすることで、データ盗難や漏洩などの内部不正を防ぐことができます。

＜該当する脅威＞
機器の盗難、システム・機器に対する破壊・不正操作
データ盗難・漏えい

ActiveImage Protector-RE

RUNEXY®

重要な業務や制御システムのバックアップを取得し、事業継続を実現



簡単操作で高速バックアップ/リカバリ

＜ガイドラインに準拠できること＞
重要業務やシステムのバックアップを定期的に取ることで、障害発生時や災害発生時に事業を早期に回復することができ、事業継続性を実現することができます。

＜該当する脅威＞
設備の異常な制御や停止
可用性低下
システム／機器の障害・故障
従業員、保守要員（設備ベンダ）の過失

なぜラネクシー製品なのか？

RUNEXY®

機能は絞られているが、その分安価に購入できる

対策にコストがかけられないお客様にもお求めやすくなっています。

かんたん導入設計となっているため、SE作業が不要

社内にITに詳しい管理者がいなくても導入が可能です。

国内メーカーなのでサポートも安心

トラブルや製品不具合の対応も迅速に行えます。

4. まとめ

さいごに

RUNEXY®

セキュリティ対策の優先度は
「業務の重要度」×「脅威レベル」＝「セキュリティ要求レベル」
で検討する

セキュリティ対策を検討する上では
Attack Surface Managementに基づいて
対策と評価を継続して行う

ラネクシー製品はコストやリソースが限られる
中でも、重要なシステム・業務に絞って
ご導入いただくが可能

ご清聴ありがとうございました！

本日ご紹介した製品に関するご質問

デモンストレーションやトライアルのお問い合わせは

以下までお気軽にご連絡ください。

株式会社ラネクシー

sales@runexy.co.jp

RUNEXY®

Run in the Next!

株式会社ラネクシー

東京都新宿区西新宿八丁目1番2号 PMO西新宿3F

TEL: 03-6261-4711　　Web: https//www.runexy.co.jp/